

令和元年度病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修

1. 目的

認知症の人が増加することが見込まれる中、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた良い環境で、自分らしく暮らし続ける事ができる社会の実現が必要である。そのために、認知症医療・介護等に携わる者が有機的に連携し、認知症の人のそのときの容態にもっともふさわしい場所で適切なサービスが切れ目なく提供されることが重要であるが現状はその対応に課題がある。本研修は、認知症に対する固定観念の払拭、認知症の入院患者・家族に対する理解と実践、チーム対応・院内連携への参加、院外の方職種・社会資源の把握と連携の実践を目的とする。

2. 研修対象者

県内病院勤務の医療従事者（医師、看護師、薬剤師、PT、OT、ST、放射線技師、栄養士、MSW、介護福祉士等看護助手）

3. 会場（2会場共通 300名定員・中省会場のみ 250名定員）

地区	日程	会場	申込期限
東部	令和元年7月26日 10:00～16:45	沼津プラサヴェルデ コンベンションA-1	開催日前日
中部	令和元年10月17日 10:00～16:45	静岡 グランシップ 交流ホール	開催日前日
西部	令和元年6月18日 10:00～16:45	アクトシティ浜松コンgresセンター31会議室	開催日前日

静岡県看護協会 HP [教育研修](#)より申し込み、修了証書交付

- ・入力項目中 **生年月日** は必須項目です。
- ・**受講決定通知書**はメールにてお申込者様宛にお送りします。
- ・各会場とも定員になりましたら募集を締め切らせて頂きます。
- ・天候不順等による研修の開催可否は開催日の前日午後4時までにホームページで連絡することがあります。

4. プログラム（会場により内容の時間帯を変更する場合があります）

研修時間	内 容	講師等
10:00～10:15 (15分)	開会挨拶 静岡県内の認知症施策について	静岡県看護協会 静岡県長寿政策課
10:15～12:15 (120分)	病院における認知症対応力向上のための基礎知識 ・認知症の人の理解 ・認知症ケアの基本 ・行動・心理症状(BPSD)やせん妄への対応・身体拘束ゼロに向けて	浜松医科大学 臨床看護学 講座教授 鈴木みずえ氏
12:15～13:15 (60分)	昼食・休憩	
13:15～13:45 (30分)	サプライズトーク：認知症とともに生きる	認知症の当事者
13:45～14:30 (45分)	認知症の基礎知識 ・認知症の病型、症状、経過 ・治療薬 ・入院生活を支える医師の役割	認知症(せん妄)ケアサポ ートチーム 医師
14:30～14:40	休憩	
14:40～16:40 (120分)	事例検討（グループワーク） 模擬カンファレンス ・看護師、薬剤師、リハ職、相談職、入院生活を支えるスタッフの基本的な役割と院内連携上の役割 ・多職種連携、多職種で行うカンファレンス ・入院時・退院時カンファレンスの主な検討課題	認知症(せん妄)ケアサポ ートチーム 多職種 コーディネーター：浜松 医科大学 臨床看護学講 座 教授 鈴木みずえ氏
16:40～16:45	修了証書交付	